

ヘルシーなごや



ドクター
ヘルシー

発行所 / (一社)名古屋市医師会
発行人 / 杉田 洋一
名古屋市東区葵1丁目4番38号
TEL 052-937-7801
©名古屋市医師会
<http://ishikai.nagoya/>



ヘルシーなごや
バックナンバー



名古屋市医師会
ホームページ

53

平成26年秋号

CONTENTS

名古屋市医師会活動のご紹介 01

～市民に寄り添う医師会を目指して～

名古屋市休日急病診療所のご紹介 01

生活習慣病予防健診などのご紹介 03

予防接種を受けましょう 04

地域包括ケアシステムのご紹介 05

なごや妊娠SOSのご紹介 05

子どもあんしん電話相談のご紹介 06

病児・病後児デイケアのご紹介 07

南海トラフ地震などの災害対策について 07

ヘルシー仲間～楽しく仲間と笑顔でフラダンス! 10



名古屋医師会の広報誌「ヘルシーなごや」をお手に取っていただきまして、誠にありがとうございます。この「ヘルシーなごや」は市民の皆様が毎日健康にお過ごしいただくための情報をたくさん盛り込んでおります。今回の「ヘルシーなごや53号」では、「名古屋市医師会活動のご紹介」市民に寄り添う医師会を目指して」をテーマに急病センター・休日急病診療所の運営など、名古屋市医師会が市民の皆様のためにどのような活動をしているのか、わかりやすくご紹介しております。皆様に知っていただきたいことや、素朴な疑問解消に役立つような内容を盛り込んでおりますので、是非ご家族でお読みいただき、日常生活の参考にしていただければ幸いです。今後本誌やホームページを通じて、健康に関して簡単にわかりやすくご紹介してまいりますので、皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。最後にありますが、常に体調管理には十分ご留意いただき、不調を感じたときはお気軽に「かかりつけ医」にご相談ください。



名古屋市医師会会長
杉田 洋一



名古屋市医師会活動のご紹介

～市民に寄り添う医師会を目指して～

名古屋市医師会前理事 小坂 清子

市民の皆様におかれましては、いかががお過ごしでしょうか。今、手に取っておられる「ヘルシーなごや」は、名古屋市医師会が発行し、主に市内の医院や病院、公的施設などに置かせて頂いております。きつと何らかの病気を患っておられる方や、病気の「ご家族」を看病されておられる方が多いのではないのでしょうか。

名古屋市医師会では、皆様がお子様を産み、育て、健やかに成長されるために必要な「心と体の健康」を守るため、支えるために、様々な健康相談や健診業務を行っております。今まで市民の皆様は、事業内容がわかりやすくお知らせする機会が少なく、後から、「そんなことでも相談できるの?」「もっと早く教えてほしかった!」「そんなに安く健診を受けられたの!」などのお言葉を頂くこともございました。

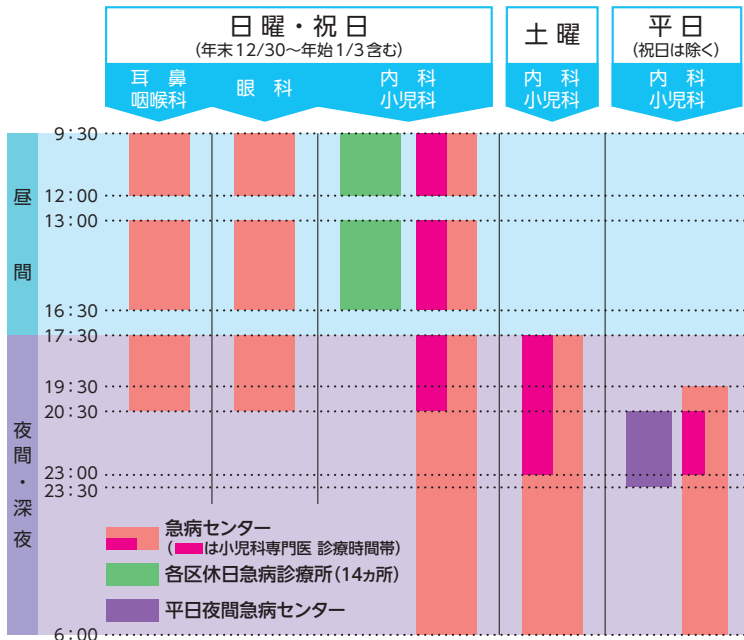
この「ヘルシーなごや53号」では、皆様が妊娠され、子育てされる時や、ご本人だけでなく、ご家族の心や体の健康に不安を感じられた時などに、少しでもお役立て頂けるよう、現在名古屋市医師会が行っている「市民の皆様に向けた活動」を紹介しております。

皆様の傍には、いつでも何でも相談できる「かかりつけ医」があります。「ヘルシーなごや53号」を読まれてお気づきのこと、相談したいことがございましたら、まずあなたの「かかりつけ医」に相談ください。名古屋市医師会は、市民の皆様へ寄り添うことができる「全国一の医療」を目指しております。名古屋市医師会がこれからも、皆様がお心も体も健康に、安心して過ごして頂けることを願って活動を続けてまいります。

名古屋市医師会 急病センター・各区休日急病診療所・平日夜間急病センターのご案内

診療日及び診療科目・受付時間

※診療開始時間は、原則受付時間の30分後からとなります。



平日夜間急病センター (南区・中川区・守山区)

- 診療日/平日 (祝日は除く)
- 診療科目/内科・小児科
- 受付時間/20:30～23:30

南区 南部平日夜間急病センター

☎(052) 611-0990

南区西又兵衛町4-8-1



名鉄:「大江」下車 西200メートル 徒歩4分



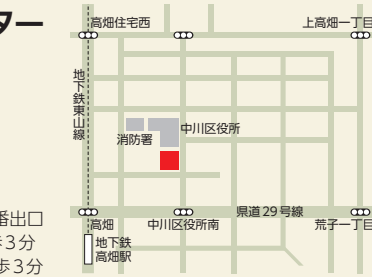
中川区 西部平日夜間急病センター

☎(052) 361-7271

中川区高畑1-222



地下鉄:東山線「高畑」下車 3番出口 北東200メートル 徒歩3分
市バス:「地下鉄高畑」下車 徒歩3分



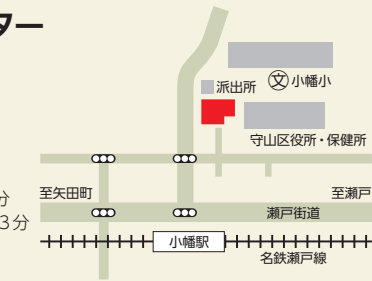
守山区 東部平日夜間急病センター

☎(052) 795-0099

守山区小幡1-3-2



市バス:「守山区役所」下車 徒歩2分
「守山区役所南」下車 徒歩3分
名鉄:「小幡」下車 北200メートル 徒歩4分



名古屋市医師会急病センター

- 診療日/平日・土曜・日曜・祝日 (年末12/30～年始1/3含む)
- 診療科目/受付時間
- 左記一覧表でご確認ください。

☎(052) 937-7821 東区葵1-4-38



各区休日急病診療所

- 診療日/日曜・祝日 (年末12/30～年始1/3含む)
- 診療科目/内科・小児科
- 受付時間/9:30～12:00, 13:00～16:30

千種区	千種区今池5-4-15	☎733-1191
北区	北区下飯田町3-3-2	☎915-5351
西区	西区城西4-15-10	☎531-2929
中村区	中村区則武本通2-80-2	☎471-8311
昭和区	昭和区川名町2-4-4	☎763-3115
瑞穂区	瑞穂区師長町9-3	☎832-8001
熱田区	熱田区伝馬1-5-4	☎682-7854
中川区	中川区高畑1-222	☎361-7271
港区	港区港楽2-6-18	☎653-7878
南区	南区西又兵衛町4-8-1	☎611-0990
守山区	守山区小幡1-3-2	☎795-0099
緑区	緑区鳴海町宇池上98-5	☎892-1133
名東区	名東区丁田町35※	☎774-6631
天白区	天白区池場2-2403	☎801-0599

- 上記の中川区、南区、守山区については、右記の平日夜間の診療も行ってまいります。
- 東区、中区は名古屋市医師会急病センターを受診してください。
- 急病のときは最寄りの休日急病診療所を受診してください。
- 往診はいたしません。
- ※名東区休日急病診療所は建て替えに伴い、平成27年2月22日(日)まで仮診療所で行っております。
- 【仮診療所】名東区本郷2-131 (電話番号は変更ありません)

子どもあんしん 電話相談

子どもの急な病気や事故などの時に、家庭での応急処置、医療機関への受診の必要性などについて看護師がアドバイスします。

☎(052) 933-1174

- 相談時間 ●平日/午後8時～深夜0時
- 土・日・祝日/午後6時～深夜0時 (及び12/30～1/3)

愛知県救急医療情報センター

上記以外の診療日、診療時間に受診できる医療機関をお探しの場合は

☎(052) 263-1133

●終日(年中無休)応じます。

なごや妊娠SOS

☎(052) 933-0099

- 相談時間 ●月・水・金/午前10時～午後1時
- 但し、年末年始(12月29日～1月3日)・祝日を除く

一次救急医療施設の役割について

近年、二次、三次の救急医療機関では、緊急性が低く直接歩いて救急受診される患者様(ウオークイン患者)の増加により、本来の業務である緊急性

名古屋市の救急医療体制

第一次救急医療体制

風邪や急な発熱などの軽い症状のとき (内科、小児科)

かかりつけ医で受診できない休日、夜間あるいは年末年始など、名古屋市医師会急病センターや各区休日急病診療所等が対応しています。

※眼科、耳鼻咽喉科は、名古屋市医師会急病センターにて、日曜・祝日、年末年始のみ対応しております。

第二次救急医療体制

入院や緊急手術が必要なとき (内科、小児科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科)

入院治療や緊急手術を必要とする重症の救急患者に対応するため、診療科ごとに市内の病院が当番日を決定し診療を行なっています。小児科については、「小児救急ネットワーク758」として、従来の小児科第二次体制を再構築し、第一次体制との相互協力により、市民の皆様が安心して受診できる体制としています。

第三次救急医療体制

生命にかかわるような重篤な症状のとき

例えば、脳卒中、心臓発作や全身やけどなど、特別な治療を必要とする重篤患者に対応するため、高度な医療機能を有する救命救急センターがあります。

急病センターの変遷

名古屋市における休日急病診療所については、昭和52年3月6日に「名古屋市医師会休日急病診療所」の名称で東区において最初に診療を開始し、その後、各区に順次拡大し、市内15カ所において運営しております。また、現在の急病センターは、市民のニーズに基づき診療科目(眼科、耳鼻咽喉科、小児科専門医の新設)や診療時間(平日夜間の開始など)の拡充をおこない、名古屋市における市民の安心・安全の拠所である一次救急医療施設としての大切な役割を担っております。

を有する方々への対応に支障をきたす事態が生じております。今後ますます一次救急医療施設としての急病センター及び各区休日急病診療所の役割が重要となることが予想されます。風邪や急な発熱等、軽症の場合は、急病センターや各区休日急病診療所にて平日夜間帯(3カ所)・休日昼間帯(14カ所)に診療しておりますので、是非ご利用ください。

名古屋市休日急病診療所のご紹介
第一次救急医療体制の運営事業
名古屋市医師会前理事 鬼頭 正人



生活習慣病 予防健診などの ご紹介 ~ 健診事業 ~

名古屋市医師会前理事 澤野 隆志



名古屋市では、昨今「ワンコイン検診」で有名となりましたが、がん検診をはじめとして、生活習慣病予防健診（下記参照）など、数多くの健診事業が実施されています。これらの健診は、名古屋市内にお住まいの職場などで受診する機会のない市民の方を対象としており、いつでも気軽に安心して利用出来る環境を整備することが大切と考えております。

名古屋市医師会では、これらを踏まえ健診事業への市民のニーズにお応えすべく、お近くの医療機関やかかりつけ医に、簡便な手続きで、いつでも安心して健診が受けられるように、名古屋市と地域の医療機関との橋渡しをさせて頂いております。

また、健診の質をより一層向上させる目的で、委員会の設置や医師会員に対する説明会、勉強会、講演会などを実施させて頂いております。さらには市民の方からご意見やご希望をお聞きし、行政と円滑な連携を図りながら、今後も事業の改善、刷新を図っていく所存です。

健康こそ、最も大切な財産であり、幸福な人生の源です。より多くの市民の皆様が、名古屋市の健診をご利用されますことを名古屋市医師会一同、心より願っております。



予防接種を 受けましょう



～ 予防接種推進事業 ~

名古屋市医師会理事 渡邊 源市

予防接種法により定められている定期予防接種は、接種費用が原則として公費で負担されるため、無料で接種を受けることができます。

一方、定期予防接種以外の任意予防接種については、接種を受ける場合、接種費用の全額を自己負担しなければなりません。

名古屋市では、接種を希望される方々の負担を軽減し、予防医療の推進を図るため、以下の任意予防接種に対して接種費用の助成を行っています。また、現在、全国的に風しんが流行しており、今後の流行拡大を防止するため、風しんの抗体検査（自費）の結果、免疫が不十分だった「妊娠を希望する女性」、「妊娠中又は妊娠を希望する女性のパートナー」を対象に、平成25年6月14日から平成26年9月30日までの緊急措置として麻しん・風しん混合ワクチンを使用した風しん予防接種を無料で実施しています。（例年、夏が流行のピークとなるため、平成26年9月末まで延長されました）

予防接種は、感染予防、発病予防、重症化予防、感染症のまん延予防などを目的としており、名古屋市医師会では名古屋市と連携して、医療機関において名古屋市市民のみなさんに各種予防接種を受けていただけるよう啓発に努めています。

ワクチンで防げる病気から子どもや高齢者を守るため、予防接種の種類や詳しい接種スケジュールなどをおかかりつけ医に相談し、適切な予防接種を受けましょう。

年に1度は健康診断を受けましょう

職場での健康診断を 考えている方

病気の早期発見、早期治療が大切です。年1回の健康診断は必ず受けましょう。35歳を過ぎたらメタボリックシンドロームにご注意。ご家庭でも腹囲を測りましょう。

- ①総合健診（人間ドック）
- ②全国健康保険協会生活習慣病予防健診=協会けんぽに加入の本人のみ対象。お申し込みは事業主から名古屋市医師会健診センターにご連絡をお願いします。
- ③一般定期健康診断～職場健診は必ず受診しましょう～=勤務先で行う労働安全衛生法に基づく定期健康診断は義務づけられています。
- ④特定健診=被用者保険加入者のご家族、国保ご加入者対象。特定健診結果により、特定保健指導もいたします。
- ⑤脳ドック・肺ドックも行っています。

●お問い合わせ、お申し込みは
名古屋市医師会健診センター
TEL 052-937-8425



お近くの医院、病院で 毎年受けられます。

種類	対象者	負担金	実施内容
がん検診	胃がん検診 (年度に1回)	名古屋市内居住の 40歳以上の方	問診・胃部X線直接撮影
	大腸がん検診 (年度に1回)		問診・免疫便潜血検査(2日法)
	肺がん・結核検診 (年度に1回)		問診・胸部X線直接撮影 喀痰細胞診検査(3日蓄痰法:問診の結果に基づき必要に応じて)
	前立腺がん検診 (年度に1回)		問診・前立腺特異抗原検査 (PSA検査)
	子宮がん検診 (2年度に1回)		診察(問診、視診、内診)・細胞診・ コルポ診(医師の判断に基づき必要に応じて)
	乳がん検診 (2年度に1回)		問診・視診・触診 乳房X線2方向撮影
骨粗しょう症検診 (年度に1回)	名古屋市内居住の 40歳以上50歳未満の女性	500円	問診・視診・触診 乳房X線1方向撮影
			問診・骨量測定 (左記の年齢のうち、 40・50・60・70歳の方は無料)
C型・B型肝炎 ウイルス検査	名古屋市内居住で過去に検査を受けたことがない人	無料	HBs抗原検査・HCV抗体の検出 (必要な場合のみ)・HCV抗体検査・ HCV核酸増幅検査(HCV抗体検査の結果、必要な場合のみ)
名古屋市 国民健康保険 特定健康診査	受診日現在、名古屋市国民健康保険に加入している方で、「特定健康診査受診券及び利用券」をお持ちの方	無料	既往歴の調査・理学的検査・身体計測・ 血圧測定・肝機能検査・血中脂質検査・ 血糖検査・尿検査・その他

※がん検診の対象者については、本年度中(4月1日から翌年3月31日)にその年齢に達する方を含みます。
※対象者が次に該当する場合は、自己負担金は無料(医療証・資格者証・証明書など確認書類が必要になります)
①70歳以上 ②生活保護世帯(中国残留邦人等支援給付受給者を含む) ③市民税非課税世帯
④医療費助成制度受給者 ⑤福祉給付金受給者

※詳細は、健康診断を実施しているお近くの医療機関の受付、または (平成26年4月1日～平成27年3月31日までの内容です。) 名古屋市医師会(052-937-7801)までお問い合わせください。

種類	自己負担金 (1回あたり)	対象者		
インフルエンザ菌b型(ヒブ)	無料	生後2か月の該当日から5歳の誕生日の前日まで ※接種開始月齢によって接種回数異なります。 2か月以上7か月未満……初回免疫3回+追加免疫1回 7か月以上12か月未満……初回免疫2回+追加免疫1回 12か月(1歳)以上5歳未満……1回接種		
小児肺炎球菌	無料	生後2か月の該当日から5歳の誕生日の前日まで ※接種開始月齢によって接種回数異なります。 2か月以上7か月未満……初回免疫★3回+追加免疫1回 7か月以上12か月未満……初回免疫★2回+追加免疫1回 ★初回免疫は2歳未満で完了してください。 12か月(1歳)以上2歳未満……2回接種(60日以上の間隔) 2歳以上5歳未満……1回接種		
ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ (四種混合・DPT-IPV) または ジフテリア・百日せき・破傷風(三種混合・DPT)	無料	生後3か月目の該当日から生後90か月の該当日の前日まで(4回接種)		
不活化ポリオ	無料	生後3か月目の該当日から生後90か月の該当日の前日まで(4回接種) ※四種混合の接種をされた場合は、不活化ポリオ単独での接種は不要です。		
ジフテリア・破傷風(二種混合・DT)	無料	11歳の誕生日から13歳の誕生日の前日まで		
麻しん・風しん(MR)	第1期	無料		
	第2期	無料		
日本脳炎	第1期	無料		
	第2期	無料		
子宮頸がん	サーバリックス	無料		
	ガーダシル	無料		
インフルエンザ(季節性)	1,000円	①満65歳以上の方 ②満60歳から64歳の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方(身体障害者手帳1級相当)		
任意予防接種	風しん(麻しん・風しん混合ワクチン)	無料 平成26年9月30日まで	抗体検査(自費)の結果、抗体価が基準値未満であった「妊娠を希望する女性」「妊娠中又は妊娠を希望する女性のパートナー」 ※妊娠中の女性、妊娠の可能性のある女性は接種できません。	
	ロタウイルス	ロタリックス	6,400円	生後6週から24週(2回接種、全て同じワクチンでの接種) ※ただし、1回目は生後20週0日まで
		ロタテック	4,100円	生後6週から32週(3回接種、全て同じワクチンでの接種) ※ただし、1回目は生後24週0日まで、2回目は生後28週0日まで
	水痘(みずぼうそう)	無料	1歳の誕生日から6歳となる日の属する年度の末日まで 平成26年度対象年齢:1歳以上で平成20年4月2日以降に生まれた方(水痘の予防接種歴、り歴が無い方に限る)	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	3,000円	1歳の誕生日から6歳となる日の属する年度の末日まで 平成26年度対象年齢:1歳以上で平成20年4月2日以降に生まれた方(おたふくかぜの予防接種歴、り歴が無い方に限る)	
高齢者肺炎球菌	4,000円	満65歳以上の方(直前の接種から5年間は再接種不可)		

※次に該当する場合は、自己負担金は無料(医療証・資格者証・証明書など確認書類が必要になります)
①生活保護世帯 ②市民税非課税世帯 ③中国残留邦人等支援給付受給者

※詳細は、予防接種を実施しているお近くの医療機関、保健所または (平成26年4月1日現在。なお、平成26年10月1日より、一部内容が変更される予定です。) 名古屋市医師会(052-937-7801)までお問い合わせください。



地域包括ケアシステムの紹介 ~在宅医療介護連携推進事業~
名古屋市医師会理事 真野 寿雄

はじめに

日本は今、人類が経験したことのない高齢化を迎えています。65歳以上の人口は、現在3,000万人を超えており(国民の約4人に1人)、2042年には約3,900万人でピークを迎え、その後も、75歳以上の人口割合は増加し続けることが予想されます。

このような状況の中、団塊の世代(約800万人)が75歳以上(後期高齢者)となる2025年(平成37年)以降は、国民の医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれています。

厚労省の取り組み

このため、厚生労働省では2025年(平成37年)を目前に、住み慣れた土地で豊かに老いを迎え、その人らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、また、今後増加する認知症をお持ちの高齢者の生活を支えるためにも、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体となって提供される地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

医師会の取り組み

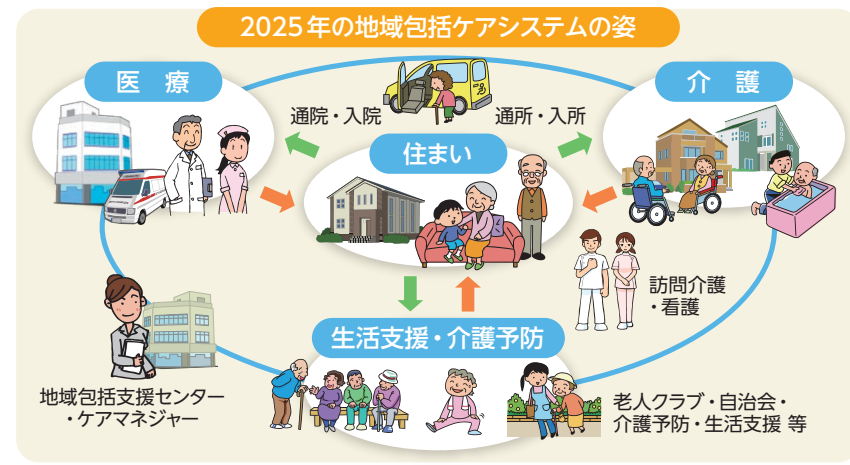
名古屋医師会における在宅医療の取り組みは、愛知県在宅医療連携拠点事業として、東区、昭和区、南区にて代表拠点となる医療機関を中心にすでに事業を開始しており、また、名古屋市に委託を受けて、在宅医療に介護を連携させた取り組みを中村区をモデル地区として、事業を始めました。

さらに、名古屋市医師会では、主治医、副主治医がお互いに協力して在宅医療を提供し、急変時には入院が可能な病院の紹介、さらに急性期病院から

今後大幅に拡充されることは考えられません。つまり、通院が困難な高齢者の方を病院だけではなく、自宅や施設などの生活の場で支える在宅医療が必要になります。

在宅医療とは、かかりつけ医を中心にその方の必要に応じて、看護師や介護士、歯科医師、薬剤師、リハビリを行う理学療法士や作業療法士、栄養士などが協力してご自宅や入所されている施設を訪問して医療や介護をさせていただく計画的・継続的な医学管理・経過診療のことです。

かかりつけ医を持たないまま、在宅での療養に入られる方には、在宅医療へ移行する際にスムーズな継ぎ目のないシステムを稼働させ、在宅での療養者、家族などが安心して暮らせるよう、将来的には、この事業を名古屋市16区全域に広げて、安心・安全な在宅医療の提供を目指します。



子どもあんしん電話相談のご紹介
~少子化対策支援事業~

名古屋市医師会理事 真野 寿雄



Q.4

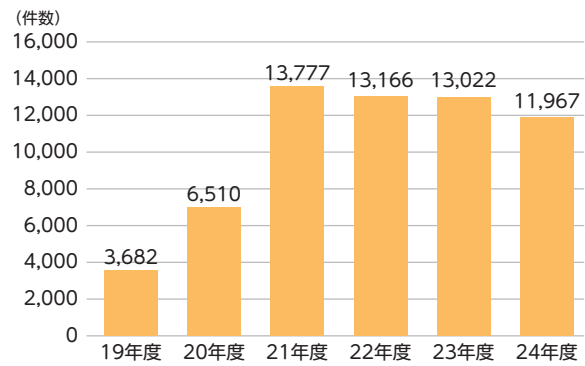
どのような体制で相談に対応してくれるのですか?

平成19年4月から事業開始し、平成23年度から年間を通じて電話3回線に対応しています。

看護師が常時3名体制で、子育て支援の相談を電話でアドバイスいたします。

内容によっては、急病センターの小児科・内科の医師が助言や相談に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

子どもあんしん電話 相談件数の推移 (平成19年~24年度)



Q.1

子どもあんしん電話相談とは何ですか?

夜間のお子さんの急な発熱や事故などの場合に、家庭での応急手当や見守り方、医療機関への受診の必要性や、育児・母子の健康に関することなどについて、看護師などが電話でアドバイスすることによって子育てを支援する相談窓口です。

Q.2

利用したい場合は、どこへ電話したらよいですか?

電話番号 052-933-1174
(いいナース)

Q.3

相談時間は、何時までですか?

- 平日 午後8時~深夜0時
- 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/30~1/3) 午後6時~深夜0時

電話での相談 TEL 052-933-0099

相談受付時間:月・水・金 午前10時~午後1時
但し、年末年始(12月29日~1月3日)・祝日を除く

メールでの相談 ※ 下記ホームページの相談フォームからご相談ください。

※相談内容の回答は月・水・金 午前10時~午後1時に行います。相談内容により、時間を要する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ホームページ http://ishikai.nagoya/nagoya-ninshinsos/



【そのほかの関連事業】

●産前・産後ヘルプ事業

妊娠中や出産後の体調不良等のため家事や育児が困難で、屋間に家事や育児の手伝いをしてくれる人が他にいない方に対しヘルパーの派遣を行います。

◆利用期間及び利用時間数

妊娠中(母子健康手帳交付後)から出産後6ヶ月以内で計80時間(多胎の場合、出産後1年以内で計100時間)

◆利用日時及び利用時間帯など

毎日(年末年始を除く)
午前8時から午後6時
1日2回かつ1日4時間まで

◆利用料

0円~805円(1時間あたり)

名古屋市医師会は名古屋市と協力して、妊娠前から切れ目のない支援ネットワークの構築を目指します。

おわりに

平成23年度の子どもの虐待死による死亡人数は99人(心中による虐待死が41人、心中以外の虐待死は58人)でした。心中以外の虐待死58人のうち、0歳児の死亡人数は25人(死亡児の43%)であり、このうち11人は(44%)は0日・0か月の子どもです。

この0日・0か月の虐待死については、思いがけない妊娠が児童の虐待死の主な原因になっていることが考えられ、名古屋市子育て支援部は妊娠中から切れ目のない支援を続けることで、悩める妊婦・産褥婦の負担の軽減に努めていきたいと考えています。

のアドバイスも受けられます。

なごや妊娠SOS

「思いがけない妊娠で困っている」「妊娠したが自分では育てられない」「生みたいが出産の費用がない」「今後の育児に自信がない」「パートナーの協力が得られない」「パートナーから暴力されている」「近くに相談できる人がいない」など、一人で悩まないで気軽に相談してください。助産師や看護師らが相談を受け、必要な知識や心構えなどの助言をいたします。また、必要があれば産婦人科の医師

はじめに



なごや妊娠 SOSのご紹介
~母子保健事業~
名古屋市医師会理事 真野 寿雄

Q.5 実施施設はどこですか？

実施施設一覧については、下記のとおりとなります。なお、実施施設の情報は右記のホームページからもご確認いただけます。



施設名	住所・電話番号	開所日・開所時間	対象児童
病児・病後児保育室 【ひよこ】 (運営) ニコニコこどもクリニック	〒453-0835 中村区上石川町3-10 電話 411-6001 FAX 411-6080	月~土 午前8時~午後6時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【病児・病後児保育シャイン】 (運営) 医療法人としわ会としわ会診療センターレクリニク	〒460-0022 中区金山5-5-11 電話 882-1155 FAX 882-1159	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~正午	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【かるがも】 (運営) ひばりがおかこどもとアレルギーのクリニック	〒466-0834 昭和区広路町雲雀ヶ岡6-3 電話 837-0666 FAX 837-0600	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~正午	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【マミーのいえ】 (運営) 横山内科	〒466-0851 昭和区元宮町4-38-1 電話 757-3700 FAX 757-3711	月~土 午前8時~午後6時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【ひだまり病児保育室】 (運営) 社会医療法人宏潤会大同病院	〒457-8511 南区白水町9 電話 611-8631 FAX 611-8631	月~土 午前8時~午後6時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【doudou】(ドゥドゥ) (運営) おがたファミリークリニック	〒463-0009 守山区緑ヶ丘107 電話 768-6092 FAX 768-6094	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~正午	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【にこにこ】 (運営) 南医療生活協同組合総合病院南生協病院	〒459-8540 緑区大高町字平子36 電話 625-0602 FAX 625-0602	月~土 午前8時~午後6時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【なずな病児保育室】 (運営) コスモスこどもクリニック	〒458-0003 緑区細口3丁目531 電話 877-7588 FAX 877-7595	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~午後1時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【よつば】 (運営) たかぎクリニック	〒465-0023 名東区石が根町98(丸八ビル2階) 電話 070-5441-9014 FAX 774-5553	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~午後1時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病児・病後児保育室 【プチポケット】 (運営) 松川クリニック	〒468-0026 天白区土原4丁目404 電話 801-0311 FAX 801-0896	月~金 午前8時~午後6時 土 午前8時~午後5時	病児・病後児 生後6ヶ月 ~小学3年
病後児保育室 【すくすく北】 (運営) 名古屋民間保育園連盟	〒462-0042 北区水草町2-60-2(水草団地5棟107号) 電話 911-8341 FAX 911-8341	月~土 午前8時~午後6時	病後児 生後6ヶ月 ~就学前
病後児保育室 【すくすく港】 (運営) 親愛保育園	〒455-0064 港区本宮町3-18(親愛保育園内) 電話 661-0036 FAX 661-0036	月~土 午前8時~午後6時	病後児 生後6ヶ月 ~就学前

(平成26年7月現在)

病児・病後児デイケアのご紹介 ~少子化対策支援事業~
名古屋市医師会理事 真野 寿雄

Q.4 利用料、利用方法などは、どうなっていますか？

利用料は、世帯の所得及び利用時間に応じて異なり、以下のとおりとなります。

利用料区分	利用時間		
	~6時間まで	~8時間まで	~10時間まで
A階層(生活保護世帯)	0円	0円	0円
B階層(市民税非課税世帯)	0円	0円	0円
C階層(所得税非課税世帯)	1,000円	1,500円	2,000円
D階層(所得税課税世帯)	2,000円	3,000円	4,000円

※利用区分を算定するのに、必要な書類の提出をしていただく場合があります。
※今後利用料が変わる場合があります。
※施設で給食やおやつを提供する場合は、利用料とは別に費用の負担が発生します。
※利用料などは、利用当日に直接施設にお支払いください。

- 利用登録……利用を希望する方は、施設にあらかじめ利用登録をして「登録カード」を受け取ってください。ただし緊急な場合は当日でもかまいません。(登録は無料です)
利用登録には「登録票」を記入し、施設へお持ちください。
- 利用予約……施設に電話で空き状況を確認のうえ、予約をしてください。
- 利用申請……「申込書」に記入後、かかりつけ医の発行する「利用連絡書」を添えて、利用施設にご提出ください。
- 施設利用……施設から利用許可を受けて、利用してください。お子さんの状況によっては施設(医療機関)での受診が必要な場合があります。
- 支払い……お子さんをお迎えの際に、利用時間に応じた利用料をお支払ください。

※上記の登録票、申込書、利用連絡書の必要書類については、名古屋市医師会の下記のホームページ内の「病児・病後児デイケア事業のご案内」からもダウンロードできます。



<http://ishikai.nagoya/citizen/daycare.php>

Q.1 病児・病後児デイケア事業とは何ですか？

病児または病後児で集団保育が困難なお子さんを、勤務などの都合により家庭での育児ができない場合に、名古屋市が指定する施設(平成26年7月現在、12施設)において一時的にお預かりする名古屋市の事業です。名古屋市医師会ではこの事業の支援をしています。



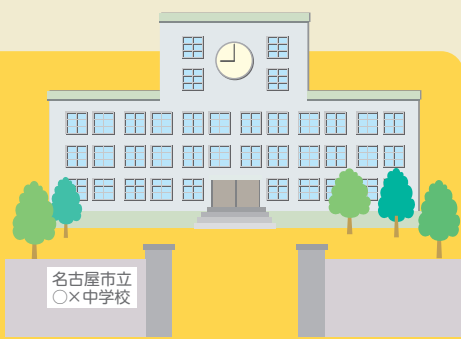
Q.2 利用にはどんな条件が必要ですか？

- 次の①~④を全て満たす場合に、利用可能です。
- ①市内に居住し、原則として0歳から小学3年までの児童
 - ②保護者の勤務などの都合により家庭で保育できない児童(保育所に入られていない児童も対象)
 - ③病気回復期にある児童、または病気回復期に至らない児童
 - ④医師の判断などにより施設利用が適当と認められること

Q.3 利用期間は、どうなっていますか？

原則として1回の利用期間は最長で7日間です。ただし、お子さんの病気の状況により必要最小限の期間を延長することができます。

さいしょに
いくべき
がっこうは
いちばんちかい
ジュニアハイスクール(中学校)



校に医療救護所を設置します。なお、中学校以外の他の避難所となる小学校、コミュニティセンターへは、必要に応じて巡回による診療を行います。
南海トラフ地震など巨大地震が発生した場合は、名古屋市立の全中学校が医療救護所となります。名古屋市医師会に所属する医師は、中学校に参集し、けが人の治療からトリアージに至るまでの医療活動を行うこととなります。

南海トラフ地震などの災害対策について
~災害時医療救護体制確保事業~ 名古屋市医師会前理事 鬼頭 正人

南海トラフ地震の市内被害想定は？

南海トラフ地震について平成26年3月26日の名古屋市報告によりますと、最大震度7の巨大地震が発生した場合、市内の死者数は最多で6,700人に上り、全壊、焼失の建物数は66,000棟に達するとの想定が公表されております。

医師会館の災害対策は？

名古屋市医師会館では、災害医療救護施設に必要な非常用電源設備である重油タンクを屋上に設置しており、発電機により約7日間の電気使用が可能です。また、断水に備え井戸水を利用した浄水器による医療用水、飲料水として緊急給水が可能であり、災害時の初動に必要な「電気」と「水」は確保されており、また、各区休日急病診療所においても、発電機、投光器、仮設トイレを配備しております。

地震災害時には、医療救護所となる中学校へ！

巨大地震が発生した場合は、名古屋市医師会館に「災害医療救護対策本部」、各区休日急病診療所に「区医師会医療救護対策本部」を設置し、行政関係との連絡調整を図り、避難所となる中

救急・防災フェスタ 2014

～ いざという時のために ～

市内における救急医療体制の更なる啓発の必要性と一次救急医療施設としての急病センター及び各区休日急病診療所の役割を幅広く市民の皆様にお知らせし、本会における災害への取り組みや、健康に対する意識の高揚を目的として、昨年に引き続き、市民向けイベントを下記の日時に開催しますので、是非この機会に多数ご来場賜われますようよろしくお願い申し上げます。

●日時 平成26年9月6日(土) 10時～16時

●場所 名古屋市医師会館(医師会館の1階から6階でイベントを開催)

入場無料

6F

ドラえもんショー

1回目 午前11時30分～
2回目 午後2時30分～

※ドラえもんショーについては、1時間前に先着順に整理券を配付し、30分前からの入場となり、予め整理券に印字された指定エリアでの観覧となります。



昨年のイベント風景
救急車の展示(上)、
アトラクションゲーム(下)

5F

展示(医療救護活動用のウェア、災害薬品、発電機、投光器等の災害機器、医師会災害時の活動PR)、血管年齢測定、骨密度測定、休憩室、子どもアニメのビデオ放映イベントを開催

4F

健康相談(子どもあんしん電話スタッフによる相談コーナー)

3F

災害・防災に関する三択クイズ

※2階・3階三択クイズ回答者に粗品を配布します。

2F

急病センターに関する三択クイズ、子ども看護服着用の写真撮影

1F

ステージイベント(鍵盤ハーモニカによる演奏)、子ども用電動カート、アトラクションゲーム(サイコロゲーム、スーパーボールすくい、お菓子つかみ取り)、スタンプラリー抽選会、展示(救急車、災害テント、浄水器)

※救急車前で子ども消防服着用の写真撮影可

【ご注意】

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用のうえお越しください。

※ドラえもんショーについては、会場の都合により、入場制限をさせていただく場合がございますので、予めご承知おきください。

※各コーナーの景品は、数に限りがございますので、無くなり次第終了とさせていただきます。

※イベントのスケジュールや内容は都合により変更する場合があります。

※会館内は全面禁煙です。

●お問い合わせ先 一般社団法人 名古屋市医師会(名古屋市医師会急病センター)
〒461-0004 名古屋市東区葵1-4-38 電話052-937-7801

ヘルシー仲間

楽しく仲間と笑顔でフラダンス!

名古屋ロージーズフラ

日本人が大好きなハワイ! このハワイの文化「フラダンス」が今や日本全国の老若男女に愛され親しまれています。そんなフラの魅力は何でしょう?... 眩しい太陽に広がる澄みきった青空、元氣いっぱい南国の花々、どこまでも広がるエメラルドブルーの海! ハワイを想像させてくれるハワイアンミュージックに心も体もゆだねて踊る「フラダンス」は踊っている人は勿論、見ている方までも自然と笑顔にさせてくれます。



ロージーズフラは、楽しむだけでなく市民の皆様へ機会を作ってスポーツクラブ等でフラダンスの魅力を紹介しています。フラの特徴でもある柔らかな手の動きはとても優雅ですが、流れているハワイアンミュージックの歌詞の意味を表現する大切な手話の役目もあります。裸足になつて踊るフラはしっかりと地面を踏みしめ、素敵な衣装やパウスカートの中では足を使ってステップを踏んでいます。アップテンポからスローテンポの様々な曲に合わせて手足を使い、全身で素敵なハワイを表現していきます。その為1曲3分程度の曲を踊っても、体中から汗をだす立派な有酸素運動です。有酸素運動や手話...と聞くと思われてしまいますが、それぞれの世代に合ったフラがあります。子供らしく愛らしいフラ、若者らしく元氣いっぱいのフラ、男性らしく力強いフラ、少しお年を召した方にはゆったりと楽しめるフラがあります。

フラは単なる運動ではなく、仲間と楽しみながらも足腰を強化できる楽しく健康的な有酸素運動であり、素敵な音楽に合わせて笑顔でいられるフラは心を豊かにしてくれます。無理をせず世代に合わせて生涯続けたいフラは、沢山の魅力をもっているお勧めのエクササイズです。

(中島宏香)

待合室 「たかが目薬されど目薬」



先日、「目薬つけていたのですが、治らなくて」という患者さんが来院されました。話を聞きますと、1年ほど前に私が処方した目薬とのこと(;_;)。以前処方した抗菌剤の目薬とステロイド剤の目薬でした。診察した結果は、角膜ヘルペスでした。目薬といえども、ステロイド剤は白内障や緑内障を誘発したり感染症を引き起こしたりしますし、2週間以上の抗菌剤の点眼では耐性菌を作り出す可能性があります。その患者さんは幸い重症には至らず治癒しましたが、角膜ヘルペスは、再発を繰り返したり失明するほどの後遺症を残したりすることのある眼病です。多くの市販目薬の問題は、充血をとるための血管収縮薬やメントールなどの刺激薬が含まれていることで、点眼するとわずかな爽快感と目が白くなってきれいになった気がします。しかし、連用すると薬効が切れたときにかえつ

て充血しやすくなりますので、病みつきになってしまいます。市販目薬は、連用を避けることが大切です。処方された目薬でも、1回使い捨てのものを除けば早いものでは1週間で効果がなくなるものや、長期間の連用で副作用を起こすものが数多くあります。使用期限は、目薬の裏に記載のあるとおりで1年以上あるものもありますが、あくまでも未開封のものに限ってのことであり、開封後は1か月を過ぎたら破棄することをお勧めします。目薬の先端がまつ毛にあたり涙が目薬に入り込んだりして、目薬が雑菌に侵されていくからです。緑内障の目薬では、まぶたが黒くなったりまつ毛が長くなったり、喘息を悪くしたり心臓を悪くするものもあります。たかが目薬ですが、お気をつけください。(南区 N・T)

募集

看護師
准看護師

今、資格を持っているあなたを必要としています。まず、右記までお電話を...!! 詳細は、ホームページでもご覧いただけます。

名古屋市医師会 医療従事者関係無料職業紹介所

〒461-0004 名古屋市東区葵1-4-38
TEL (052) 937-7801
<http://ishikai.nagoya/>

【あて先】
〒461-0004
名古屋市東区葵1丁目4番38号
名古屋市医師会
「ヘルシーなごや」係
(FAX 052-937-6323)



名古屋医師会では、市民への健康広報誌として「ヘルシーなごや」を年2回発行しています。これからの紙面作りの参考のため、ご意見・ご感想をお聞かせください。

ご意見等をいただいた方より抽選で30名様に記念品をお送りいたします。住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、10月31日(金)までにお送りください。

「ヘルシーなごや」の感想をお聞かせください。





名古屋市医師会ホームページのご案内

http://ishikai.nagoya/

名古屋市医師会ホームページから

🔍 医院・病院検索 や 🌙 休日・夜間診療案内 に入れます。
ぜひご覧ください!

一般社団法人 名古屋市医師会
Nagoya Medical Association

会員用ログイン | 文字の大きさ (中, 大) | 交通アクセス

ホーム | 医師会のご案内 | 医院・病院検索 | 休日・夜間診療案内 | 市民の皆様へ

名古屋市医師会は
様々な医療活動を通じ、
市民の皆様の健康をお守りします

健診・予防接種のお知らせ
名古屋市では各種検診、
予防接種をおこなっています

病診連携について
かかりつけ医と病院が連携をとり、
地域に根ざした医療を提供します

医院・病院検索
リストで探す | 地図で探す
条件を指定する
エリアを選択
診療科目を選択
検索結果一覧

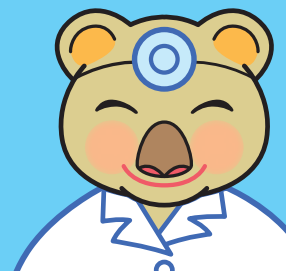
休日・夜間診療案内
休日・夜間診療のご案内
名古屋市医師会では市民の皆さまのために、日曜・祝日・年末年始や夜間などに診療を受ける体制をとっています。
急病センターや市内の各休日急病診療所の詳細は下記の項目をご参照ください。

市民の皆様へ
名古屋市医師会より、市民の皆様へ知っていただきたい情報をご案内しています。
休日・夜間診療
各種健診・がん検診・予防接種
子どもの病気等に関する夜間電話相談窓口
病気の子どもを一時的に預ける制度
新型コロナウイルス等の感染症対策事業
認知症かな?と思ったら
看護師を目指す方、進路指導の方へ

市医師会に入会している約1,700の医院・病院の所在地、電話番号、診療科目、診察時間等を確認できます。

休日・夜間に名古屋市医師会が運営している診療所・急病センターの情報を確認できます。

予防接種、特定健診、がん検診のご案内等を確認できます。



名古屋市医師会
で検索してね

名古屋市医師会 検索

